

七尾みなと ロータリークラブ



クラブテーマ「ブラッシュアップ ロータリー」 <姉妹クラブ> カーメル・パイ・ザ・シーRC
<友好クラブ> あづみ野RC

第1380回例会 2015年7月21日(火) 12:30開会点鐘 於 番伊 ロータリーソング「我等の生業」

臨時総会

「2014-15年度事業・会計決算・監査報告について」・「2015-16年度事業・会計予算について」

第1379回例会(7/14、早朝例会)報告
進行：徳永 SAA

◎開会点鐘

◎ゲスト紹介・会長挨拶 木下敬夫 会長

7月7日の初例会お陰様で無事終える事ができ、本当にありがとうございました。大事な節目を終えホッとしております。

今朝は恒例の早朝例会ということで大橋住職さんの長齢寺にお世話になります。昨年9月の七尾みなとロータリークラブの地区補助金を利用した「ふるさと七尾の歴史・文化伝承プロジェクト」の折にも大変ご協力頂き誠にありがとうございました。こども達のアンケートにも長齢寺での座禅とお粥を食べた経験が印象深かったと記されていました。ただ、お粥を食べたことがなくて手間取っていた子が数人いたのには驚きでした。私は高校の野球部時代に夏の甲子園大会予選の前に良く座禅を組んでいたました。一球入魂の集中力を養うためだったのかなと思います。座禅の持つ意味や目的を調べたところによりますと、曹洞宗は何かの目的のための手段として坐るのではなく、座禅そのものが目的であり、ただひたすらに坐ることに打ち込むべきだとしています。



一方私たちは様々な立場で様々な悩みや疑問を抱いているのも事実としてあります。

それぞれの悩み・疑問が解消されるまでは逃げずに正面から向き合うことが求められます。今日の座禅を自身の懸案に向き合う機会にしてみてもはどうでしょうか。このことも曹洞宗の座禅の特徴であると記しています。

◎幹事報告 中出 幹事

◎出席報告 奥井 出席小委員長
会員総数 45名 出席者 27名

◎ニコニコ箱紹介 神前 小委員長

木下敬夫 大橋住職さん、本日もお世話になります。
木下徳泰 暑いですね。皆さん、夏バテ・熱中症に注意しましょう。長齢寺さん本日はお世話になります。
中出 早起きは三文の得？今日は一日が長く感じるって得ですかね!! 大橋住職様いつもありがとうございます。
戸田 今年もよろしくお祈りします。いよいよ暑い夏になってきました。体調に気をつけましょう。
今井 朝起きたら女房から誕生日おめでとうと言われました。67才になりました。7月より社長を長男に譲りただの隠居仕事になりました。
今日までを感謝！ 今井富夫・みち江
佐味 大橋さん、今年も参禅できます。ありがとうございます。
山田 長齢寺さん、大橋住職さん、今日はお世話になります。卓話ありがとうございます！
茶谷 すすがすがしい朝ですね。大橋住職様、本日はよろしくお祈りします。

月	日	曜	プログラム	週報担当
7	21	火	臨時総会(前年度事業・決算・監査報告、今年度事業・予算承認)	伊藤
7	28	火	会員卓話 桑原了子 直前会長	川島
8	4	火	永谷誠行 石川第3分区ガバナー補佐訪問	山本(勝)
8	6	木	18:30 納涼親睦家族例会(ゆけむりの宿美湾荘)	勝木
8	11	火	振替休会 [8/6(木)に変更]	—

創立1986年6月15日
RI認証1986年6月26日
【国内第1721】

会長 木下 敬夫
副会長 木下 徳泰
副会長 松井 聡
幹事 中出 信行
広報ニューメンバー委員長 岡崎 敬規



姥浦敏明 おはようございます。今日も暑くなりそうです。皆さん熱中症には気を付けましょう。長齡寺さま今年もありがとうございます。

奥井 早起きは気持ちいいですね。今日は有意義な一日が過ごせそうです。

長 朝のお勤めですがしがしい一日となるよう願っています。

徳永 すすがしい朝ですね。本日もお世話になります。川島、山本勝義、伊藤、魚岸、須曾、寺田、井田、田中、森、中野、岡崎、西野

長齡寺さん、今日はお世話になります。

神前 たまには早起きもいいですね。今日も暑い日となりますが水分補給で健康管理を致しましょう。

7/14 日計 37,000円 累計 116,000円

◎法話 長齡寺 住職 大橋紀宏 氏 『^{べんどうわ} 辨道話 (^{しょうぼうげんぞう} 正法眼蔵)』



「諸仏如来、ともに妙法を単伝して、阿耨菩提を証するに、最上無為の妙術あり。これただ、ほとけ仏にきづけてよこしまなることなきは、すなわち自受用三昧、その標準なり。」

坐禅の根幹をなすものは何か、なぜ修行をするのかを追及した高僧たちが、中国へ渡り坐禅により、ほとぼしるような喜びがあることを伝える話である。辨道とは、わかまえる、勉める教えの道であり、何を学ぶべきか、何に一生懸命になるかが大切なことである。

諸仏如来とは、阿弥陀如来や大日如来などさまざまな仏のことであるが、如とはありのままという意味であり、自己の正体は何なのかということである。人は今という瞬間を、五感により見たり聞いたりして感じており、最後に心の動きにより自分のものとしている。瞬間は過ぎゆくものであり、後の記憶として感じる。電車の音が聞こえたり、暑いとかその時に意識したことを感じるものである。自然のありのままを受け入れることが迷わないことであり、坐禅が最上無為の妙術であると話している。

人は、その時その時の様子でその感じたものを追いかけるか、受け流すかにより必然と動きが決まるものである。ほとけ仏とは私自身の活動そのものであり、わだかまりがなく迷いのないことを標準としているという意味である。

すなわち放っておける人になり、その状態を自分に基準を設けることとなる。

しかし、それだけでは太平楽と言われるので、一生懸命するときはずる。悩んでいても救われないので、自分を見つめることが大切である。

ミリオンスターズ野球観戦 (7/20 七尾城山球場)

◎座禅 ◎朝かゆ



◎閉会点鐘

〔卓話要旨: 茶谷
写真: 岡崎〕



次週予告

7月28日(火) 12:30開会点鐘 番伊
会員卓話 桑原了子 直前会長

今週の例会担当者: 神前、森、徳永、長 (7/21)

次週の例会担当者: 田中、松野、姥浦敏明、中越 (7/28)